

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年07月27日

計画の名称	大洗町宅地耐震化推進事業（液化化ハザードマップ）（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大洗町												
計画の目標	大洗町の地形・地質等の地盤情報を取りまとめ、液化化しやすさや液化化による被害程度を予測し、液化化の事前対策の実施促進や避難に役立てるツールとなる液化化ハザードマップを作成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	11	A	11	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R3末
1	液化化ハザードマップを作成・公表することで、予測される被害範囲並びに被害程度、さらには避難経路、避難場所などの情報を行政及び住民らが把握でき、両者が液化化に対するリスクコミュニケーションを図ることで、事前対策や避難に役立てる。 大洗町における液化化マップの公表率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	大洗町	直接	大洗町	-	-	宅地の液状化による変動 予測調査	液状化ハザードマップ作成	大洗町						11	-	
											小計						11		
											合計						11		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備事業の事後評価として大洗町で実施	令和4年3月
	公表の方法
	大洗町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	土地が有する液状化しやすさや被害状況を予測し、その被害範囲、被害程度及び避難場所などの情報を地図上に記載し、液状化に対する事前対策や避難に役立つツールとなる液状化ハザードマップを作成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	住民、事業者及び行政自らが液状化しやすい地域や液状化被害リスクを把握し、防災意識の向上に寄与することができた。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%